

けんさ Now（輸血） 自己血採血

自己血採血とは、自分の血液を手術時の出血に備えて貯めておく方法で、当院では整形外科や心臓血管外科の手術を受ける患者さんが多く利用しています。1回の採血量は200mlもしくは400mlであり、1回だけで終了する場合もあれば、1週間後に2回目の採血を行うなど、患者さんに一人ひとりに合わせたスケジュールで行なっています。医師の指示で体水分量を補充するための点滴や貧血予防の造血剤の注射を行うことによって、より安全に貯血できるように努めています。

保存方法は全血のまま冷蔵保存するものと遠心分離して血球成分は冷蔵、血漿成分は凍結保存するものがあります。心臓血管外科では後者の保存方法を用いていて、血漿成分はさらに分離され、フィブリン糊（クリオプレシピタート）と呼ばれる止血を助ける凝固因子の濃縮製剤を作成しています。

